

福生市立中学校の部活動改革

～これから部活動は地域クラブ活動に生まれ変わります！～



なぜ部活動が変わっていくの？

- 1 多くの地域で中学生世代を含む子どもたちの数が減っている状況。
- 2 顧問の先生が必ずしも専門性をもって指導に当たるとは限らない。
- 3 先生たちの働き方改革という側面。

地域によって様々な要因が考えられますが、これらの要因から現状の部活動を今後も継続していくことが難しくなっています。これからも中学生が安心して仲間と一緒に活動ができるように、部活動は新しい形に生まれ変わる必要があります。

これからどのように変わっていくの？

中学生がこれからもスポーツ活動ができるように、休日の部活動を福生市が立ち上げる地域クラブ活動（F J C（ふっさジュニアクラブ））へバトンタッチしていきます。

いきなり全ての部活動をF J Cにするのではなく、段階的に移行していくことを検討しています。令和8年9月から、まずはトライアルとして3種目で休日のF J Cの活動を外部指導者が教えます。平日は顧問の先生が教える今までどおりの部活動として活動していきます。

※3種目（軟式野球、バレーボール、剣道）

これまで

部活動
（～R8.8）

学校部活動



地域へ展開

学校で部活動を
運営・実施から



F J Cの活動へ
バトンタッチ

※休日の活動のみF J Cの活動へ変わり、顧問ではなく外部指導者が指導します。

これから

F J C
（R8.9～）

地域クラブ活動



軟式野球
バレーボール
剣道



～福生市のこれからの方針（令和8年9月～）～

今後、段階的に休日に活動がある運動系部活動をF J Cにしていく予定です。まずは、トライアル事業として令和8年9月から3種目（軟式野球、バレーボール、剣道）でF J Cを立ち上げます。平日はこれまでどおり顧問が指導する部活動として活動し、休日のみ外部指導者が教えるF J Cの活動となります。なお、3種目以外の部活動は引き続き部活動として活動します。F J Cの活動に係る参加費は、令和8年度は市が全額負担しますが、活動に係る消耗品などは各家庭の御負担となります。

（※令和9年度からは、参加費の一部を各御家庭からの負担で運営して行く予定です。）



学校部活動とF J Cの活動について

今までと同じように、部活動への入部もF J Cへの登録・参加も任意の活動です。これから段階的に部活動がF J Cへ変わっていくと、平日の部活動と休日のF J Cの活動で2種目のスポーツに取り組むこともできるようになり、放課後の時間の使い方や休日の過ごし方が、自分のライフスタイルに合わせて選択できるようになります。習い事や学習面と両立しながら、F J Cに参加することもできます。

例えば、こんな参加の仕方が考えられます。

【学校部活動とF J Cの参加例】

パターン①

平日の学校部活動は参加せず、休日のF J Cに参加する。

パターン②

平日の学校部活動に参加し、休日のF J Cには参加しない。

パターン③

平日の学校部活動に参加し、同じ種目の休日のF J Cに参加する。

（例）平日は剣道部に所属し、休日にも剣道のF J Cに登録する。

パターン④

平日の学校部活動に参加し、違う種目の休日のF J Cに参加する。

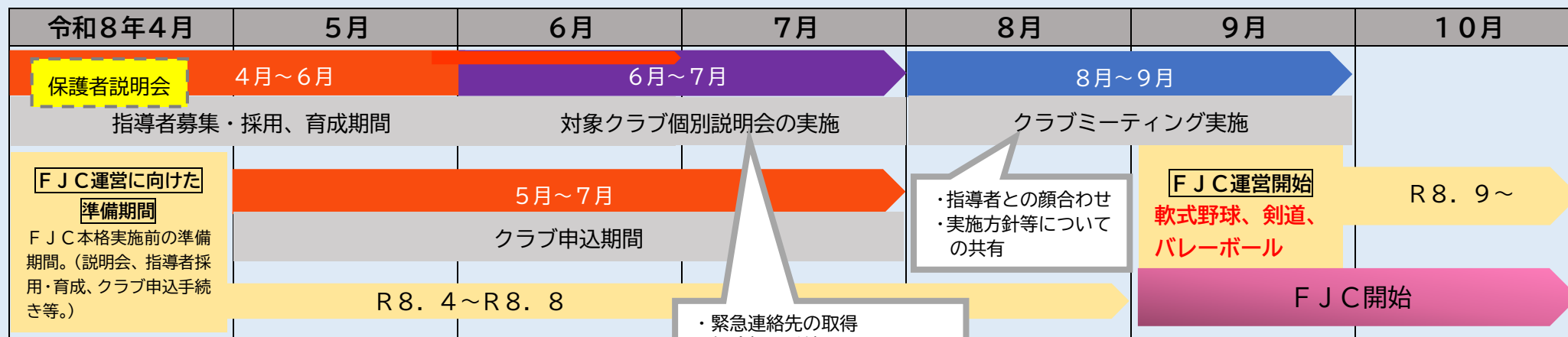
（例）平日はバレーボール部に所属し、休日は野球のF J Cに登録する。

※F J Cは中学生の持続可能なスポーツ環境を構築していくため、休日の部活動の受け皿として福生市が設置するクラブです。一般的な地域にあるクラブとは異なります。

※競技力向上や上位大会への進出を目指す場合、市中にある既存のクラブチームへの所属や参加のパターンも考えられます。



【令和8年度 F J Cの実施に向けた全体スケジュール】



※F J Cは令和9年度以降、段階的に対象種目を拡大していく予定です。

【令和8年9月から実施予定クラブ】

【軟式野球】



～活動概要(予定)～

- 活動日：土日、祝日を基本とする。休日のうち1日以上の休養日を設定。(平日は部活動として活動)
- 活動時間：1日3時間程度(F J C活動方針に準じる。)
【例】9時から正午、13時から16時
- 活動拠点：福生第三中学校(3校合同チーム)
- 活動予定：通常練習の外、各種大会
- 活動費：令和8年度は保護者負担なし。
(練習着等は保護者負担。)
- 服装：ユニフォーム着用を推奨。
- 連絡調整：専用アプリで一元的な管理

【バレーボール】



～活動概要(予定)～

- 活動日：土日、祝日を基本とする。休日のうち1日以上の休養日を設定。(平日は部活動として活動)
- 活動時間：1日3時間程度(F J C活動方針に準じる。)
【例】9時から正午、13時から16時
- 活動拠点：福生第二中学校(3校合同チーム)
- 活動予定：通常練習の外、各種大会
- 活動費：令和8年度は保護者負担なし。
(練習着等は保護者負担。)
- 服装：ユニフォーム着用を推奨。
- 連絡調整：専用アプリで一元的な管理

【剣道】



～活動概要(予定)～

- 活動日：土日、祝日を基本とする。休日のうち1日以上の休養日を設定。(平日は部活動として活動)
- 活動時間：1日3時間程度(F J C活動方針に準じる。)
【例】9時から正午、13時から16時
- 活動拠点：福生第一中学校(3校合同チーム)
- 活動予定：通常稽古の外、大会や昇段審査会
- 活動費：令和8年度は保護者負担なし
(剣道着、防具等は保護者負担。)
- 服装：剣道着、防具一式の着用
- 連絡調整：専用アプリで一元的な管理

中学校の先生方の関わりについて

ここでは、福生市が地域クラブ“F J C”を立ち上げるに当たり、今後の先生方の関わりについてお答えします。

Q1：休日のF J Cの活動に伴い、顧問の先生方は指導に携わらないのでしょうか？

A1：福生市が立ち上げるF J Cは、令和8年9月から本格始動します。4月から8月は地域クラブ運営に向けた準備期間となり、この間は平日と休日はこれまでどおり顧問の先生が指導します。なお、9月以降、平日部活動は顧問の先生が指導にあたり、休日はF J Cの外部指導者が指導します。休日のF J Cの活動でも、顧問の先生が希望されれば兼業により、引き続き指導に携わるケースも考えられます。

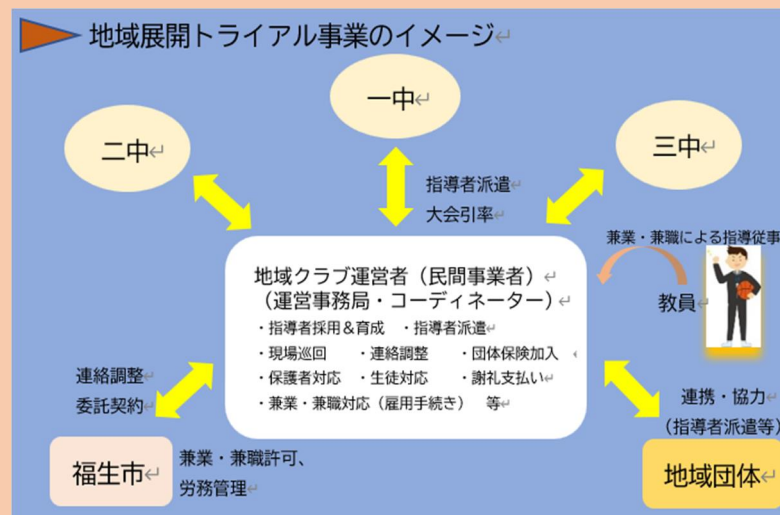
Q2：平日と休日の連携についてはどうなりますか？

A2：F J Cは専門的ノウハウを持つ民間事業者を通じて運営します。平日と休日の連携については、例えば専用アプリ等を通じて練習メニューや活動実績、次の活動に向けた課題継ぎ、そして指導者と生徒、保護者との情報連絡等を行うことで密に連携していきます。その他、F J Cの専門コーディネーターが活動に定期的に巡回することで、F J Cと学校との情報共有を図り、円滑な連携を図ることを重視していきます。

Q3：休日のF J Cで発生した事故等の対応はどうなりますか？

A3：F J Cにおいて活動中に事故等が発生した場合、緊急対応マニュアルに則ってF J C運営事業者が第一義的に対応します。ただし、平日部活動との連携もございますので、学校とは密に連携を取り合って参ります。

★令和8年度は、軟式野球、バレーボール、剣道の3種目が対象です。それ以外の部活動は、現状と同様の運用です。



これからの大会参加について

Q1：F J Cの本格実施に伴い、これからの大会参加はどのように変わりますか？

A1：令和8年9月からF J Cの本格始動に伴い、それ以降に開催される中体連等の大会は学校部活動としてではなく、F J Cとして参加します。そのため、軟式野球、バレーボール、剣道の三種目では三校合同のチームとして大会へ参加します。F J Cが立ち上がる前の令和8年4月から8月までは、引き続き学校部活動として大会へ参加します。

Q2：大会の引率はどなたが担うのでしょうか？

A1：大会については、生徒の引率は原則として休日のF J C外部指導者が担うこととなります。外部指導者は競技団体公認資格保有者、または指導実績が豊富な専門家を優先的に配置する予定です。資格やスキルだけでなく、例えば、東京都中学校体育連盟（中体連）が定める大会参加登録条件に則った専門人材を配置していきます。